

# 吹田通信 第25号

2005年6月

発行 SA吹田事務局 〒565-0806 吹田市榎切山21-D-808 TEL/FAX 06-6876-1659

## 第10回 [ ミニ文化交歓会 ] 開催

### ～ 食はアジアにあり ～ <第二弾>

新地秀生 (SA15期)

ドリ-ムネットは、5月29日(日)「第10回ミニ文化交歓会」を亥の子谷コミセンにて、外国人を含む35名が楽しい交歓会を開催しました。

年4回の催しで、その内容は日本古来の神話、ことわざ、習慣、楽しいマジックショ-などを含め、日本の伝統的な芸術、常磐津の三味線・新舞踊など、日本文化を幅広く交流してまいりました。

前回の第9回から新しく「食はアジアにあり」シリ-ズを追加導入し、バングラデシュの留学生によるチキンカレー- (能勢地鶏) や野菜カレー- (有機野菜) のアジアの食を、楽しく、美味しく味わうことができ大好評でした。

今回はその第二弾として中国の「水餃子」にチャレンジ、それも中国上海の5ツ星ホテルに勤務経験のある阪大大学院研究生の王朝聞さんご夫妻と、友人であるモンゴル留学生や飛び入りの女性の方々を交えての開催となりました。

材料も薄力粉・ミンチ肉・白菜・ネギ・セロリ・生シイタケ・トマト・中国酢などを準備。王朝聞氏による手順の説明から、餃子の皮を薄力粉と水を配合して練り上げる作業から開始、力を入れずに優しくやさしく練り上げ、棒状にしてお餅のようなダンゴをつくり、一枚一枚両手に粉をつけながら450枚もの皮をつくりあげ、中味の具を詰め込みましたが、初体験の男性が多いせいか、大きいのも小さいのやいろいろな形をした芸術品が完成、直ちに沸騰した鍋で炊きあげました。自分たちが作った作品を、反省やら自慢やら作り方の講釈なども交え、ワイワイとにぎやかな笑いの中、美味しく舌鼓を打ちました。

その後、場所を変えて第二部開始。ミニ文化を支援頂いているスタ-ボックスに、第10回記念として店長に感謝状と記念品を贈呈、コ-ヒ-を飲みながら、“美味しいコ-ヒ-の沸かし方”などの講義を受け各々自己紹介、そして日本芸術である常磐津の小喜師匠による三味線のすばらしい音色、日本新舞踊の寺脇師匠による舞の美しい着物としなやかな表現を、皆さん歓喜の眼でみつめていました。

食文化と日本文化を満喫して、最後は、林晴彦さんによる歌を全員で合唱し再開を約しました。

## <<SA吹田おもちゃづくり市民塾はバリアフリー>>

小北月子 (SA13期)

6月11日(土)午前10時から、北千里公民館で6月度市民塾例会が、実施されました。当日

は今年の空梅雨には珍しく朝から雨が降り、足元が悪く出席に苦労された方もおられたことと思われましたが、19名の方が参加され、「MUS」の小村会長にお手伝いいただきました。

今月のテーマ作品は、牛乳パックと古い電池を使った「トコトコ亀さん」。  
準備した材料を手分けして配り、レジュメの順序に従って作り方の説明をしました。さすがおもちゃ作りに関心のある方々、皆童心に帰り、熱心に手際よく作業を進められました。亀の絵も、子どもたちにも負けないような、個性あふれたカラフルな亀に仕上がりました。最後にタコ糸を通し、持手を付けて出来上がりです。

うまく動いてくれるか心配でしたが、皆それぞれの亀がトコトコ動き始めました。亀の動きが面白いので、笑顔がこぼれ、全員成功してほっとしました。子どもたちにもきっと喜んでもらえたと思います。

市民塾は名のとおり、SA 修了者でなくても誰でも参加できます。ちなみに現役の大学生、老大修了生、お母さんと一緒に参加の小学生などもおられます。塾で習得されたおもちゃづくりをそれぞれの地域、学校、公民館、子ども会などで役立てていくことを目標にしています。

例会は毎月第2土曜日、午前10時～12時の2時間、北千里公民館にて行っております。

おもちゃづくりに興味のある方、是非ご参加下さい。

## 吹田における「歌体操」活動

佐藤百合子(SA10期)

歌体操は、SA 3期以後12期まで福祉ボランティアの講師を勤められた、寺島先生の指導で行われたものです。あの頃、福祉ボランティアを専攻した人のなかには、歌体操に興味をもてなくて、不服だった人もおられたようですが、私にはとても楽しい授業でした。修了した後の活動の道もはっきりしていました。

吹田はSA 修了者が多く、早くから市内各所の公民館や集会所で歌体操活動を行っており、年々活動範囲が広がっていきました。その後、介護保険が始まってからは、養護施設での活動が増えていきました。

その反面、寺島先生が去られてからSAの授業では歌体操が行われなくなり、新人を養成することができなくなっています。今では、歌体操は部活のひとつとして細々と維持されている状態です。もっと大勢の人が歌体操を習得されて、いずれは指導にあたられるような体制にしたいと思っています。

現在、吹田には大きな歌体操の活動団体が三つあります。

### イン吹田歌体操グル-ブ

20名あまりの部員は全員寺島先生の指導を受け、吹田各所で歌体操活動をしています。主として健康な高齢者を対象に活動していますが、部員のなかには個人的に高齢者施設で活動している方もいます。

### 歌体操グル-ブみのり会

健康な高齢者を対象とした歌体操活動の他に、高齢者介護施設でも活動しています。特に「つくも」では、毎週火曜日の午前に歌体操をしており、延べ13名ほどのメンバーです。ずっと活動を続けています。

また、個々のメンバ - が街角デイハウス・医院や、ボランティア団体が主催するデイハウスなどでも歌体操をしています。現会員は21名です。

北千里で活動するグル - プ

北千里在住のOさんが主として指導されているグル - プで、特にボランティア・グル - プとしての登録はされていないようです。

## 「千里高校課外エコ工作」に参加

奥 正昭(SA14期)

例年、「千里高校エコ工作」に参加していますが、この度は7月3日よりオ - ストラリアへ研修旅行がありホ - ムステイをする生徒に、日本の竹を使った伝統おもちゃ作りを指導することになりました。

5月30日、西田先生と八木さん・奥が話し合い、竹の「ブンブンごま」と現地でも簡単に作れる「ストロ - トンボ」に決まりました。

6月3日、老人総合センタ - 隣接の竹林より材料の竹を調達しました。この竹林は保育園建設のため売却されているのですが、許可を得て、ヤブ蚊に刺され悪戦苦闘しながらの伐採でした。

センタ - 運動場で「ブンブンごま」の下準備をし、100本分を用意、「ストロ - トンボ」は一人3ヶ分をセットにして袋に詰めておきました。

6月 8日 午後4時~5時(放課後)は、生徒23名、SA4名(増山・八木・古樫・奥)

6月10日 午後12時~1時(昼休み)は、生徒5名、SA2名(八木・奥)で実施。

作り方は、まず説明して工作に入り、正規の授業ではなく短時間であるため、生徒たちも熱心に取り組みました。完成した「ブンブンごま」の回し方をアドバイスすると、その場で上手に回していました。「ストロ - トンボ」は、作り方も飛ばし方も安易なため簡単に出来ました。また作品は、マ - カ - 等で色付けして仕上げるよう指導しました。

今年度の「千里高校高齢者交流会」の予定

秋(日時未定)に、2年生 320名を対象に、体験談20分をはさみ

工作実施を予定しています。日時が決定しましたら、ご協力をお願い致します。

## (^o^)第4回「懐かしい歌声の集い」に寄せて(^o^)

声・声・声・声.....

瀬口澄子(SA15期)

「ああ 久し振りに青春時代に戻ったようで 楽しかった!!」

「懐かしの歌を 今は亡き母とよく唄ったので 会えたような喜びを感じたり!」

「すてきなピアノ演奏で唄える幸せを味わいました」

「マンネリな生活空間が 満たされたかのように思います」

「歳を重ねても いろいろ家族のことや自身の体調のことなどで ストレスがいっぱいだったけれど いっぺんに発散したり!!」

「それぞれの曲に 一人ひとりの思い出が蘇えり感無量です。他では味わえない日」

「多勢で大合唱 皆さんに元気をもらって 明日への活動源にしたいです」

「理想としては 毎月1回あればいいと願う」等々、参加者の感想は尽きない。

しかし反面、「歌が古い」「時間が短い」「歌集が欲しい」「歌集以外のリクエストも聞いて欲しい」という声があり、ただ今検討中ですが応募者は毎回定員オ - バ - の盛況ぶりで、スタッフは意気揚々。とにかく皆さん意欲的で、かつ行動的です。

今回は80才代のステキに輝いている方が前に出て唄われました。笑顔が全てを物語っているかのようで、やはりチャレンジ精神と何事にもプラス思考で前向きであることが、生きていくうえで大変大切なことだと思いました。

人生まだまだこれから.....思慮深いドリ - ムネットの仲間と、明日への共生社会を如何にあるべきか、互いに刺激し合いながら目標を定め、ゆっくり前進出来たらと思います。

SA 吹田		活動予定表(7月~8月)	
7月	2日(土) にぎやかネット「おもちゃづくり」	10:00~12:00	北山田小学校
	4日(月) わくわくクラブ「おもちゃ館」	14:30~15:30	千里第2小学校
	6日(水)「ひがさいっ子ステ - ション」	13:30~15:00	東佐井寺小学校
	7日(木)「やさしい日本語」	10:30~12:00	北千里公民館
	8日(金)「おもちゃづくり」	10:45~11:30	弘済小学校
	8日(金) SA 吹田役員会	13:30~16:00	南千里公民館
	9日(土) SA 吹田「おもちゃづくり市民塾」	10:00~12:00	北千里公民館
	14日(木) 日本語を知ろう・学ぼう・お話しよう「やまびこ」	10:00~12:00	北千里公民館
	16日(土)「サタデ - スク - ル」	9:30~11:30	江坂大池小学校
	16日(土)「竹の子クラブ」	13:30~15:30	山田第3小学校
	19日(火) SA 連協「おもちゃ教室」	13:00~15:00	いきいきエイジングセンター -
	21日(木)「やさしい日本語」	10:30~12:00	北千里公民館
	23日(土) 巡回「出前おもちゃ教室」	13:30~15:30	千里市民センター - 図工室
	24日(日)「吹一なつまつり」	15:00~17:00	吹田第一小学校
	27日(水)「第1回 SA 吹田全員集会」	13:00~17:00	吹田市立総合福祉会館
8月	5~6日(金~土)「作って遊ぼう 手作りおもちゃ」	14:00~16:00	竹見台児童センター -
	13日(土) SA 吹田「おもちゃづくり市民塾」	10:00~12:00	北千里公民館
	20日(土) 巡回「出前おもちゃ教室」	13:30~15:30	千里市民センター - 図工室
「やまびこ」「やさしい日本語」 8月度は夏休み			

<<編集後記>> 空梅雨なのでしょうか。6月だというのに盛夏の趣。早くも四国からは水不足心配との便りが届きました。雨少なくとも「かび」は梅雨ときにはつきものです。衣類とか書物だけでなくご本人自身の身体も、海や山で日干しされてはいかが?。アユ解禁、山開きと待構えておられる方もいるでしょうが、集中豪雨に雷鳴をとまなう、ぶり返しの「返り梅雨」もあります。ご注意を。一句「七月の面暗しや返り梅雨」(友二)。

6月度の役員会で決定しました、「**第1回 SA 吹田全員集会**」が、**7月27日(水)吹田市立総合福祉会館**にて開催されます。ご多忙のことと存じますが、奮ってご参集下さい。

